

赤潮診断カード

調査年 月 日	令和7年8月9日		14時頃採水				
調査者	愛南町水産課						
出現状況	発生年月日	場所		発生範囲			
				下記のとおり			
被害状況	-						
種類	／地点番号	①	②				
水深		0m	0m				
カレニア・ミキモトイ		3,300	1,600				
種類	／地点番号						
水深							
指導状況	船越湾の海水について、有害種カレニア・ミキモトイが新漁場の一番湾奥側の列で3,300細胞/ml確認されています。海面には濃い着色が見られておりプランクトンも活発に遊泳している状況です。危険濃度も超えていますので、漁場監視を強化し餌止め等の対応をしてください。 久良湾の海水について、有害種カレニア・ミキモトイが湾奥の堤防付近で1,600細胞/ml確認されています。現状では着色は湾奥の一部でのみ見られておりプランクトンも遊泳しているのが少ない状況ですが、危険濃度を超えており今後さらに増加してくる可能性もありますので漁場監視を強化し餌止め等の対応をしてください。 【危険濃度】 カレニア・ミキモトイ(赤潮原因種) 1,000cells/mL						

